

- 15 本児への面会者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。  
\* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、面会が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する者も含めてください。

- 15-01 保護者 ( )  
15-02 おじ／おば ( )  
15-03 祖父母 ( )  
15-04 同居人 ( )  
15-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先生 ( )

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1 毎週ないしそれ以上面会がある | 2 毎週ではないが、月に数回の面会がある      |
| 3 月に1度は面会がある     | 4 月に1度ではないが、半年に数回の面会がある   |
| 5 年に1度は面会がある     | 6 年に1度も面会がない              |
| 7 面会があったことがない    | 8 面会目的でなく、強引な引取要求のために連絡する |
| 9 非該当(行方不明等)     |                           |

- 16 本児の保護者に対して、児童虐待の防止等に関する法律第12条に基いて、本児への通信制限を行ったことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない

- 17 本児への通信者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。  
\* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、通信が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する者も含めてください。

- 17-01 保護者 ( )  
17-02 おじ／おば ( )  
17-03 祖父母 ( )  
17-04 同居人 ( )  
17-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先生 ( )

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1 毎週ないしそれ以上通信がある | 2 毎週ではないが、月に数回の通信がある      |
| 3 月に1度は通信がある     | 4 月に1度ではないが、半年に数回の通信がある   |
| 5 年に1度は通信がある     | 6 年に1度も通信がない              |
| 7 通信があったことがない    | 8 通信目的でなく、強引な引取要求のために連絡する |
| 9 非該当(行方不明等)     |                           |

- 18 本児が家庭へ帰省する頻度について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、番号をご記入ください。

- 1 毎週ないしそれ以上帰省外泊がある 2 毎週ではないが、月に数回の帰省外泊がある  
3 月に1度は帰省外泊がある 4 月に1度ではないが、半年に数回の帰省外泊がある  
5 年に1度は規制外泊がある 6 年に1度も帰省外泊がない 7 帰省外泊はまったくない  
8 非該当(入所したばかり、帰省先がないなど)

- 19 本児の身体的発育状況について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

体重: 1 肥満 2 肥満気味 3 標準 4 痩せ気味 5 痩せすぎ

身長: 1 低身長 2 標準

20 本児の障害の有無について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 20-01 身体障害者手帳あり ( )
- 20-02 療育手帳あり ( )
- 20-03 知的障害の疑いあり ( )
- 20-04 精神保健福祉手帳あり ( )

21 過去に、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行ったことがありますか。  
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 あり 2 なし

22 現在、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行っていますか。  
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 行っている 2 行っていない

23 過去に、精神科もしくは心理療法士の治療を受けたことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 あり 2 なし



24 上記設問で「1 あり」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 24-01 児童相談所医師(囑託医を含む)から受療経験あり ( )
- 24-02 児童相談所医師(囑託医を含む)以外の医師から受療経験あり ( )
- 24-03 児童相談所の心理判定員から受療経験あり ( )
- 24-04 貴施設で雇用している医師から受療経験あり ( )
- 24-05 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療経験あり ( )
- 24-06 上記以外の心理療法士から受療経験あり ( )

\* この調査で言う「心理療法士」とは、すべての心理職のことをさします。

25 現在、精神科もしくは心理療法士の治療を受けていますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 受けている 2 受けていない



26 上記設問で「1 受けている」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 26-01 児童相談所医師(囑託医を含む)から受療中 ( )
- 26-02 児童相談所以外の医師から受療中 ( )
- 26-03 医師による受療は行っていない ( )
- 26-04 児童相談所の心理判定員から受療中 ( )
- 26-05 貴施設で雇用している医師から受療中 ( )
- 26-06 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療中 ( )
- 26-07 上記以外の心理療法士から受療中 ( )
- 26-08 心理療法士からの受療は行っていない ( )

27 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1回あたりの平均的な時間についてご記入ください。

\* 移動時間も含めてご記入ください。

\* 非該当の場合には、空欄のままで結構です。

( ) 時間

28 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1月あたりの平均的な時間についてご記入ください。

\* 移動時間も含めてご記入ください。

\* 非該当の場合には、空欄のままで結構です。

( ) 時間

29 本児の一時保護及び施設経験について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、ご記入ください。

\* 以下は、該当するものに○をご記入ください。

- 29-01 一時保護所 ( )  
29-02 貴施設での委託一時保護 ( )  
29-03 乳児院での委託一時保護 ( )  
29-04 児童養護施設での委託一時保護 ( )  
29-05 上記外児童福祉施設での委託一時保護 ( )  
29-06 病院での委託一時保護 ( )  
29-07 上記外での委託一時保護 ( )

\* 以下は、あてはまる数字をご記入ください。

- 29-08 貴施設での入所継続月数 ( ) カ月  
29-09 貴施設への入所回数 ( ) 回  
29-10 乳児院への入所月数 ( ) カ月  
29-11 情緒障害児短期治療施設入所月数 ( ) カ月  
29-12 児童自立支援施設入所月数 ( ) カ月  
29-13 母子生活支援施設入所月数 ( ) カ月  
29-14 その他の児童福祉施設での入所月数 ( ) カ月  
29-15 里親への委託月数 ( ) カ月

## II 本児の行動上の問題についておうかがいします。

30 子どもの行動上の問題について、以下の選択肢にしたがって、○をお付けください。

1 よく見られる、頻繁に見られる 2 時々ある、時々見られる 3 たまにある、若干見られる 4 ない

<暴力・攻撃性に関するもの>

- |                           |   |   |   |   |
|---------------------------|---|---|---|---|
| 30-01 職員に対する身体的な暴力の問題     | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-02 他児童に対する身体的な暴力の問題    | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-03 職員に対する反抗的態度の問題      | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-04 他児童に対する威圧的・脅迫的態度の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-05 他児童に対する攻撃性の問題       | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-06 建物や設備を壊すという問題       | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-07 他者や自分の所有物を壊すという問題   | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-08 小動物をいじめるという問題       | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-09 弱いものをいじめるという問題      | 1 | 2 | 3 | 4 |

<生活規範に関するもの>

30-10	無断外出・外泊の問題	1	2	3	4
30-11	決まりや約束事を守らないという問題	1	2	3	4
30-12	薬物乱用の問題	1	2	3	4
30-13	放火や弄火の問題	1	2	3	4
30-14	性的逸脱行動の問題	1	2	3	4
30-15	他者の所有物を盗むという問題	1	2	3	4
30-16	自分の誕生会や行事等、特別な日に問題を起こすという問題	1	2	3	4
30-17	飲酒、喫煙の問題	1	2	3	4

<学校生活に関するもの>

30-18	授業妨害の問題	1	2	3	4
30-19	教室や座っていなければならない状況で離席するという問題	1	2	3	4
30-20	学力不振の傾向の問題	1	2	3	4
30-21	不登校・怠学の問題	1	2	3	4
30-22	忘れ物やなくし物が目立って多いという問題	1	2	3	4
30-23	おしゃべりや他児にちょっかいを出すなどの授業妨害の問題	1	2	3	4
30-24	遅刻・早退という問題	1	2	3	4

<意欲に関するもの>

30-25	日常生活全般にわたってやる気がないという問題	1	2	3	4
30-26	学習意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4
30-27	生活意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4
30-28	作業意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4

<心身症状に関するもの>

30-29	億劫、だるい、眠い、疲れるなど、全般的な心身の不調の問題	1	2	3	4
30-30	心因性の下痢や嘔吐の問題	1	2	3	4
30-31	夜尿の問題	1	2	3	4
30-32	入眠困難、中途覚醒といった睡眠の問題	1	2	3	4
30-33	原因が明らかでない頭痛や腹痛、発熱の身体症状の問題	1	2	3	4

<社会性(対人関係)に関するもの>

30-34	誰とも持続的で親密な関係をもつことができない問題	1	2	3	4
30-35	一人であることに対する不安の問題	1	2	3	4
30-36	他人の顔色をうかがうという問題	1	2	3	4
30-37	ほかの子どもがやっていることを邪魔したり、無理やり入り込むという問題	1	2	3	4
30-38	他者からの注意や指摘に対する過剰反応の問題	1	2	3	4
30-39	大人に対する不信感から良好な人間関係がもてないという問題	1	2	3	4
30-40	大人に対して誰にでも過度にベタベタするといった不適切な対人行動の問題	1	2	3	4
30-41	ひきこもり傾向の問題	1	2	3	4
30-42	他児童をいじめるという問題	1	2	3	4
30-43	人の話を聞くことができないという問題	1	2	3	4
30-44	過剰に話すことが多いという問題	1	2	3	4
30-45	嘘をつくという問題	1	2	3	4
30-46	作話や空想が多い	1	2	3	4
30-47	自分の非や責任を認めないという問題	1	2	3	4

<情緒の問題に関するもの>

30-48	すぐに落ち着きがなくなる、イライラするといった情緒不安定の問題	1	2	3	4
30-49	細かい注意を払えず、ちょっとした誤りが目立って多いという問題	1	2	3	4
30-50	神経系の疾患によらない意識喪失状態になるという問題	1	2	3	4
30-51	非意図的な現実からの逃避など解離症状の問題	1	2	3	4
30-52	理由が明らかでないおびえや不安の問題	1	2	3	4
30-53	乏しい感情表現や表情の問題	1	2	3	4
30-54	過食や拒食など摂食障害の問題	1	2	3	4
30-55	手洗い強迫や不潔恐怖などの強迫的行動の問題	1	2	3	4
30-56	パニック行動の問題	1	2	3	4

<自己に関するもの>

30-57	自己中心的傾向の問題	1	2	3	4
30-58	自分はダメな存在であるといった肯定的な自己概念をもてないという問題	1	2	3	4

<その他性格・行動上の問題に関するもの>

30-59	欲求固執の問題	1	2	3	4
30-60	同じ失敗を何度も繰り返すといった失敗経験から学習できない問題	1	2	3	4

III 本児の保護者への対応状況についておうかがいします。

31 本児の保護者は、強引な引取要求をすることがあります。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 ある      2 ない(設問「37」へ)      3 非該当(行方不明など)(設問「37」へ)

32 上記設問で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。どの程度の頻度で、引取要求をしますか。以下の選択肢から、あてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 毎週ないしそれ以上の頻度で強引な引取要求がある
- 2 毎週ではないが、月に数回の頻度で強引な引取要求がある
- 3 月に1度くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 4 月に1度ではないが、半年に数回ほどの頻度で強引な引取要求がある
- 5 半年に1度くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 6 年に1回くらいの頻度で強引な引取要求がある
- 7 いずれにもあてはまらない

33 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。本児に対して行われる強引な引取要求の主たる形式について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 施設まで来て引き取ろうとする
- 2 帰省時にそのまま引き取ろうとする
- 3 学校の帰りをねらって、本児を連れて行こうとする
- 4 児童相談所で引取要求をする
- 5 その他( )

- 34 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で本児に対する強引な引取要求があった場合、誰がどの程度対応しますか。以下の選択肢にしたがって、番号をご記入ください。

1 施設にいれば必ず直接対応する	2 かなり直接対応することが多い
3 要求が激しい場合に限り、直接対応する	4 ほとんど直接対応することはない

- 34-01 施設長 ( )  
 34-02 主任児童指導員 ( )  
 34-03 主任保育士 ( )  
 34-04 主任心理療法士 ( )  
 34-05 本児の担当職員 ( )

- 35 上記設問34-01～34-05であげた職員以外で、強引な引取要求に対応する職員がいますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 上記外で必ず直接対応する職員がいる      2 上記外でかなり直接対応する職員がいる  
 3 上記外で要求が激しい場合に限り、対応する職員がいる      4 上記外で直接対応する職員はいない

- 36 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で強引な引取要求があった場合、そこで対応する職員の性別について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 必ず男性職員が対応している      2 必ずしも男性職員が対応するとは限らない

- 37 平均的に見たときに、本児の保護者との面接にかかる時間をご記入ください。

( ) 時間

- 38 本児と家族との関係について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 38-01 保護者が子どもに過度に依存的である ( )  
 38-02 保護者に人格／精神障害の疑いがあり、子どもとの関係が不安定である ( )  
 38-03 家庭内暴力がある ( )  
 38-04 保護者に対して過度にベタベタする ( )  
 38-05 保護者に素直に甘えられない ( )  
 38-06 きょうだい関係に困難を抱えている ( )  
 38-07 子どもは帰省を希望しているが、恐怖心や不安も抱いている ( )  
 38-08 保護者から子どもへの物品を通しての関わりが主である ( )  
 38-09 保護者が帰省を拒否する ( )  
 38-10 子どもが帰省を拒否する ( )  
 38-11 保護者にいいたいことを言語化できない ( )  
 38-12 年齢や本人の希望に応じた保護者の方の理解ができていない ( )

#### IV そのほか本児に関わることでおうかがいします。

- 39 里親の活用状況について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 39-01 週末里親を活用している ( )  
 39-02 長期休暇に里親を活用している ( )  
 39-03 子どもの外出機会のために里親を活用している ( )

40 本児に対して里親委託が決定している場合、その里親に対してどのような支援を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 里親候補者を施設へ招いて支援している
- 2 里親候補者宅を訪問して支援している
- 3 児童相談所で会って支援している
- 4 支援は行っていない
- 5 その他( )

41 本児について、アドミッションケアに関する打ち合わせを行いましたか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

\*「アドミッションケア」…入所直前のケア。具体的には、事前の施設見学、施設職員との面会などです。

- 1 行った    2 行っていない(設問「43」へ)    3 不明(設問「43」へ)



42 上記設問で「1 行った」とご記入された方におうかがいします。どのようにして行いましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 42-01 児童相談所職員と電話で行った ( )
- 42-02 児童相談所職員と児童相談所で行った ( )
- 42-03 児童相談所職員と施設内で行った ( )
- 42-04 児童相談所職員と学校・幼稚園・保育園で行った ( )
- 42-05 児童相談所職員と上記以外の場所で行った ( )
- 42-06 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った ( )
- 42-07 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った ( )
- 42-08 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った ( )
- 42-09 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った ( )
- 42-10 本児が籍を置いていた学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った ( )
- 42-11 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った ( )
- 42-12 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った ( )
- 42-13 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った ( )
- 42-14 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った ( )
- 42-15 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った ( )
- 42-16 施設職員間で行った ( )

43 本児に対するアドミッションケアのプロセスにおいて、どのようなことをしましたか。以下の選択肢に従って、番号をご記入ください。

- 1 行った    2 行わなかった    3 不明

- 43-01 すでに入所していた児童へ本児が入所することについて説明した ( )
- 43-02 入所前に児童相談所を訪問し、本児への施設生活に関する説明を行った ( )
- 43-03 本児に対して事前施設見学を実施した ( )
- 43-04 本児の保護者に対して事前施設見学を実施した ( )
- 43-05 入所直後に本児と一緒に食器や鞆等を購入した ( )

44 現時点において、本児について、措置解除ないし措置変更が決定していますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 決定している    2 決定していない(これで終わりです。ご協力ありがとうございました)



▼  
45 上記設問で「1 決定している」とご記入された方におうかがいします。その措置解除ないし変更理由について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 家庭引取 2 他施設への措置変更 3 里親委託 4 満年齢となったため 5 その他

46 本児について、リービングケアに関する打ち合わせを行いましたか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

\*「リービングケア」…退所前のケア。具体的には、一人暮らしの準備、家族関係の調整などです。

1 行った 2 行っていない(設問「48」へ) 3 不明(設問「48」へ)

▼  
47 上記設問で「1 行った」とご記入された方におうかがいします。どのようにして行いましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- |  |     |
|--|-----|
| 47-01 児童相談所職員と電話で行った                       | ( ) |
| 47-02 児童相談所職員と児童相談所で行った                    | ( ) |
| 47-03 児童相談所職員と施設内で行った                      | ( ) |
| 47-04 児童相談所職員と学校・幼稚園・保育園で行った               | ( ) |
| 47-05 児童相談所職員と上記以外の場所で行った                  | ( ) |
| 47-06 本児が籍を置いている学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った        | ( ) |
| 47-07 本児が籍を置いている学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った     | ( ) |
| 47-08 本児が籍を置いている学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った       | ( ) |
| 47-09 本児が籍を置いている学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った       | ( ) |
| 47-10 本児が籍を置いている学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った   | ( ) |
| 47-11 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と電話で行った      | ( ) |
| 47-12 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と児童相談所で行った   | ( ) |
| 47-13 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と施設内で行った     | ( ) |
| 47-14 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と学校等で行った     | ( ) |
| 47-15 本児が籍を置くことになる学校・幼稚園・保育園職員と上記以外の場所で行った | ( ) |
| 47-17 施設職員間で行った                            | ( ) |

48 本児に対するリービングケアのプロセスにおいて、どのようなことをしましたか。以下の選択肢に従って、番号をご記入ください。

1 行った 2 行なっていない 3 不明

- |  |     |
|--|-----|
| 48-01 保護者を施設に招き、面接や育児指導を行った            | ( ) |
| 48-02 保護者に施設で宿泊してもらい、面接や育児指導を行った       | ( ) |
| 48-03 子どもを保護者宅に外泊させた後、施設で面接や育児指導を行った   | ( ) |
| 48-04 保護者宅へ家庭訪問し、面接や育児指導を行った           | ( ) |
| 48-05 本児に退所について説明を行った                  | ( ) |
| 48-06 本児が籍を置くことになる児童養護施設や保育園に本児を連れて行った | ( ) |

49 貴施設内において、本児に対して治療を行った結果、本児の情緒障害症状は改善されましたか。あてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 改善された 2 やや改善された 3 不変 4 悪化した

ご協力まことにありがとうございました。



平成 15 年 2 月 21 日

児童養護施設長 様  
乳児院長 様  
児童自立支援施設長 様  
情緒障害児短期治療施設長 様

日本子ども家庭総合研究所  
ソーシャルワーク研究担当部長 才村 純

厚生労働科学研究「児童福祉施設における被虐待児童の実態  
等に関する調査研究」業務量調査のご協力について(お願い)

貴下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当研究所の調査研究に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、先日開催させていただきました業務量調査の説明会には多くの施設からご出席賜り、まことにありがとうございました。

「児童福祉施設における被虐待児童の実態等に関する調査研究」(平成 14 年度厚生労働科学研究)の一環として、既にすべての乳児院、児童自立支援施設、情緒障害児短期治療施設各施設及び 100 箇所の児童養護施設には「施設プロフィール票」「職員プロフィール票」「個人プロフィール票」を送付させていただいたところですが、先日ファクシミリでご案内させていただきましたように、貴施設にはこれらの調査に加えて、「児童福祉施設職員業務量調査」についてご協力をいただくことになりました。この調査は、職員の勤務の実態をさらに精査するために行うものであり、上記調査とのクロス集計により、職員の勤務の実態をより明確に把握できるものと考えております。各施設協議会を通じて、貴施設にはご多用にもかかわらずご協力いただける旨の内諾を頂戴しております。誠にありがとうございます。

ここに、「職員シフト表」「業務量調査票」「業務コード表」「業務量調査の手引き」を送付させていただきますので何卒よろしくお願い申し上げます。誠に勝手ではございますが、ご記入いただいた「シフト表」および「業務量調査票」はおとりまとめのうえ、同封の着払い宅配便にて 3 月 19 日までに当研究所あてご返送いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

なお、先日開催させていただきました説明会において頂戴したご意見、ご質問は「業務コード」や「業務量調査の手引き」等に盛り込ませていただきましたが、ご不明な点等がございましたらお問い合わせください。年度末のご多用の中、また、プロフィール調査に加えて大変なご負担をおかけして誠に申し訳なく恐縮ですが、どうか本調査の趣旨をお汲み取りいただき、ご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先: 日本子ども家庭総合研究所

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8

才村 純(主任研究者) TEL 03-3473-8373

澁谷 昌史 TEL 03-3473-8341

伊藤嘉余子 TEL 03-3473-8347

Fax 03-3473-8408

施設名 ( )

月 日 の ( ) 枚目

職員ID	職種	担当寮(部屋)	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	

児童福祉施設職員業務量調査票

施設名

職員 ID

月  の  枚目

業務時間帯				業務コード	児童 ID					身体的負担度	精神的負担度	
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4
時	分	～	時	分							1・2・3・4	1・2・3・4

## 業務量調査の手引き

この度は業務量調査にご協力をいただき、まことにありがとうございます。ご負担の大きい調査ではありますが、これからの児童福祉施設のあり方を検討する上で貴重な資料となりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

1. ご記入いただく用紙は、「シフト表」と「児童福祉施設職員業務量調査票」の2つです。
2. 本調査は下記の職員を対象とします。下記の職種に該当する職員については常勤・非常勤を問わず全てご回答ください。
  - ・ 主任児童指導員
  - ・ 主任保育士
  - ・ 児童指導員
  - ・ 保育士
  - ・ 職業指導員
  - ・ 医師(施設長を除く)
  - ・ 看護師(準看を含む)
  - ・ 助産師
  - ・ 学習指導を担当する職員
  - ・ 作業療法士
  - ・ 理学療法士
  - ・ 心理療法を担当する職員
  - ・ 家庭支援専門相談員
  - ・ 個別担当職員
3. 本調査では児童養護施設を本体施設とするグループホームにおける業務の実態についても把握することとしています。従って、グループホームに勤務する職員にもお答えいただくこととなります。なお、グループホームとは、本体施設外でおおむね 6 名までの児童を養育する場所を意味し、小規模児童養護施設や児童養護施設分園型自活訓練事業の指定施設の他に、単県での事業を含むものとします。
4. 本調査は入所施設における職員の勤務実態の把握を目的としています。従って、情緒障害児短期治療施設の通所部門は対象外となります。ただし、実態としては、入所施設の職員が通所部門での業務を兼ねたり、逆に通所部門の職員が入所施設の業務を兼ねたりする場合もあろうかと考えられます。入所施設の職員が通所部門での業務を兼ねている場合は、入所施設で

勤務している時間帯についてのみご回答ください。

5. 調査期間は 1 週間です。原則として、対象となる全ての職員が同一の調査期間内で調査にご協力いただくこととなりますが、業務に支障がある場合は、例えば A 職員、B 職員、C 職員は第 1 週目、D 職員、E 職員、F 職員は第 2 週目、残りの職員は第 3 週目というように、週により職員を分けていただいても結構です。ただし、回答期限内に全ての職員の調査が完了するようにしてください。

#### 6. 「シフト表」への記入のしかた

(1) 「シフト表」は、1 週間分を同封しております。上記5の場合のように、調査期間が 2 週以上にわたる場合や、調査対象職員が 1 枚で収まらない場合は、誠に恐れ入りますが、当研究所まで追送をご依頼いただくか、不足分をコピーの上、ご記入ください。

(2) 「シフト表」の右肩の P の口には、通し番号をご記入ください。

(3) 職員 ID は、職員プロフィール調査票でご記入いただいた職員 ID 番号をご記入ください。番号を間違われないうご注意ください。

(4) 0 時～23 時の各欄には、次の記号をご記入ください。空欄ができないように各欄に記号をご記入願います。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設に在勤の場合は「○」</li><li>・ 勤務不要の時間帯は「×」</li><li>・ 休暇の場合は「K」</li></ul> |
|---|

(5) 同一時間帯に複数の項目がある場合は、30 分以上該当する項目の記号をご記入ください。例えば、18 時台に通常勤務と勤務不要の両方がある場合、通常勤務が 40 分、勤務不要が 20 分であるとすれば、18 時台は「○」になります。逆に、通常勤務が 20 分、勤務不要が 40 分の場合は 18 時台は「×」となります。通常勤務と勤務不要が両方とも 30 分づつの場合は、両方の記号をご記入ください。

(6) シフト表には、規則としてのローテーションではなく、あくまで実際に勤務した状況についてご記入ください。例えば、勤務ローテーション上は 9 時～18 時までとなっても、実際の勤務が 9 時～20 時であれば、シフト表には 9 時～20 時まで「在勤」としてください。なお、記録整理等自宅において仕事を行った場合は調査の対象とはなりません。

#### 7. 「児童福祉施設職員業務量調査票(以下、「業務量調査票」)への記入のしかた

(1) 「業務量調査票」は、280 枚(40 人×1 週間)同封しております。調査対象となる直接処遇職員が 40 人以上いる場合は、誠に恐れ入りますが、当研究所まで追送をご依頼いただくか、不足分をコピーの上、ご記入ください。

(2) 「業務量調査

(3) 票」の右肩の P の口には、当該職員について通し番号をご記入ください。例えば、A 職員が

調査票を1日目に1枚、2日目に2枚、3日目に1枚使用したとすれば、1日目の調査票には「1」、2日目の調査票には「2」と「3」、3日目の調査票には「4」とご記入ください。

- (3) 職員 ID は、職員プロフィール調査票でご記入いただいた職員 ID 番号をご記入ください。番号を間違わないようご注意ください。
- (4) 調査は原則として自計式としますが、業務に支障等ができる場合は他計式でも結構です。業務の合間に業務時間帯や業務内容、対象児童を別の紙に随時メモをとり、後で本調査票に一括してご記入いただく方法をお勧めします。
- (5) 「業務コード欄」には、別添「業務コード」に記載のコード番号をご記入ください。コード番号は必ず1つだけご記入ください。同一時間帯に複数の業務を行ったとしても、最も中心となる業務を1つだけ選び、該当するコード番号をご記入ください。例えば、「大分類2」において、無断外泊があり、無断外泊先で盗みがあったという場合、どちらに主眼を置いて援助を行ったかによって、いずれかの業務を選択してください。
- (6) 「児童 ID コード欄」には、当該業務の対象となった児童の ID 番号をご記入ください。児童の ID 番号は、「児童プロフィール調査票」でご記入いただいた児童 ID 番号をご記入ください。番号を間違わないようくれぐれもご注意ください。なお、児童の ID 番号欄は7つしかありません。8人以上の児童に当該業務を行った場合は、主にその業務の中心となった児童を7人にしぼりご記入ください。
- (7) 「身体的負担度」、「精神的負担度」の欄には、下記の凡例に従って該当する番号を1つ〇で囲んでください。

1. 負担を感じない	2. あまり負担を感じない
3. やや負担を感じる	4. 非常に負担を感じる

## 8. その他

「シフト表」における職員の勤務状況と「業務量調査票」における職員の業務時間帯は必ず一致させてください。例えば、ある職員が「シフト表」で9時～18時まで「在勤」となっている場合、「業務量調査票」でも業務の始期は9時から、業務の終期は18時までとしてください。また、勤務時間外であっても臨時に出勤し、業務を行った場合は、「シフト表」および「業務量調査票」にもこれを反映させてください。例えば、9時から18時まで非番であっても、臨時で10時から13時まで出勤した場合は、「シフト表」には10時～13時まで「在勤」とし、「業務量調査票」にも10時～13時までの業務内容、業務量等をご記入ください。

# 業務コード表

大分類1:ルーティーンワーク

大分類2:子どもの情緒や行動等への対応

大分類3:施設外資源と関係する業務

大分類4:会議、記録、実習など

大分類5:その他

大分類1 ルーティンワーク (家事援助、ケア行動、施設定例行事など) 101~187

中分類	小分類	業務コード	備考
起床時間の援助	起床、寝具片付けの介助、声かけ等	101	
着替えに関する援助	衣服等の準備	102	好ましくない服装についての指導も含む
	着替えの介助、見守り等		朝の着替え、夜の着替えともにこのコード
	靴の着脱介助、見守り等	103	
洗面・歯磨きの援助	洗面・歯磨き介助、見守り等	104	帰宅後の洗面誘導も含む
体力づくり	体操、マラソン等の参加、見守り、声かけ等	105	興味、関心に応じて行っているクラブ活動や、遊びは別項目
礼拝・朝礼	礼拝・朝礼への誘導、参加	106	夕礼を行っている場合は、このコードを使う
食事の援助 (夜食、調乳・授乳を含む)	食事準備、声かけ、見守り	107	職員のみで行った場合も含む
	食事の介助、見守り	108	配膳の仕方、手洗い励行を含む
	食事の片付け	109	職員も一緒に食べた時間を含む
おやつ援助	おやつ準備、介助、片付け	110	おやつ材料の買い物時間は除く
登下校の援助	登校準備、登校時の見守り	111	忘れ物の確認(学校への届け)など
	付添登校・下校	112	途中までの付添いを含む
学習援助 (学習指導を含む)	宿題の指導、声かけ等	113	
	宿題以外の学習(受験勉強を除く)	114	テスト勉強はここに含む
	公教育に準ずる学習指導	115	不登校児の日中の学習援助や初等中等教育修了児童への学習指導等はここに含む
	受験生の学習指導(中3、高3)	116	
	学習に遅れのある子どもの学習援助	117	
遊びの援助	遊びの準備、相手、見守り、片付け	118	散歩を含む
	テレビ、ビデオ鑑賞	119	
外出の援助	買い物の付添い	120	買い物指導を含む
	外食の付添い	121	
	散髪の付添い	122	
入浴の援助	浴室準備	123	失禁後のシャワー利用はこの項目を適用
	洗髪、洗身、乾布清拭	124	
	浴室片付け	125	
日記、手紙の援助	日記記入の声かけ、見守り、介助	126	
	日記へのコメント記入	127	
	手紙を書くことの見守り、介助	128	
就寝の援助 (夜間巡視を含む)	本の読み聞かせ、お話をする	129	
	子どもの話を聞く	130	
	添い寝する	131	おんぶや抱っこを含む
	夜間巡視	132	
排泄の援助	排泄の介助、声かけ、付添い	133	日中・夜間のオムツ交換はここに含む
	失禁への対応(夜尿除く)	134	
	夜尿防止の夜間声かけ、付添い	135	
	夜尿への対応	136	
整容の援助	結髪、整髪の介助、見守り	137	
	散髪(施設内での)	138	外出しての散髪を除く
	爪切り、耳掃除の介助、見守り	139	
	髭剃りの介助、見守り	140	



中分類	小分類	業務コード	備考
医療に関わる援助	投薬の声かけ、介助	141	
	怪我の手当て	142	
	急病や怪我への対応	143	救急車、他の職員を呼ぶ、警察への連絡等
	一般病院通院の声かけ、付添い	144	待ち時間を含む
	入院児童への面会、宿泊による付添い	145	
	予防接種への付添い	146	
	施設内での諸健診	147	検温を含む
掃除、洗濯	掃除の見守り、声かけ、介助	148	職員のみで行った場合を含む
	洗濯の見守り、声かけ、介助	149	職員のみで行った場合を含む
	衣服の修繕の見守り、声かけ、介助	150	職員のみで行った場合を含む
	布団干しの見守り、声かけ、介助	151	職員のみで行った場合、害虫駆除を含む
作業指導、生活場面面接等	作業に対する助言、指導	152	農作業、家畜の世話等。趣味は除く
	作業備品の整備	153	
	生活場面面接	154	子どもの観察等、意図的に行うもののみ
	動物、花壇、植木等の世話	155	
備品等の管理	建物・備品の補修、除草、害虫駆除等	156	職員のみで行った場合を含む
	子どもの私物の補修	157	衣服の修繕を除く
	子どもの私物への記名、見守り、介助	158	職員のみで行った場合を含む
	動物、花壇、植木等の世話	159	職員のみで行った場合を含む
金銭管理の援助	小遣い帳記入の見守り	160	小遣い管理の指導を含む
	小遣い帳のチェック	161	
アルバイト・就職の援助	アルバイト・就職探しの相談、助言	162	
	アルバイト・就職先との連絡	163	
クラブ活動	クラブ活動の計画、準備	164	施設内のクラブ活動のみ
	クラブ活動への参加、見守り	165	
施設行事	施設内行事の準備、計画	166	小舎、小グループごとの行事を含む
	施設内行事の運営、参加、見守り等	167	防災訓練等は含まない
施設外行事(地域等)	施設外行事の準備、計画	168	学校行事、地域行事、施設間の球技大会等を含む
	施設外行事への参加、引率	169	
退所児童への援助	退所児童との電話による会話	170	
	退所児童宅への家庭訪問	171	
	退所児童の施設来所への対応	172	
新規入所児童への援助	新規入所児童との話し合い	173	オリエンテーションなど
	新規入所児童を他児や職員に紹介	174	歓迎会の準備、開催を含む
入所児童との会話	子どもとの日常会話	175	
	子どもの悩みを聞く	176	
	帰省、親子関係についての話し合い	177	
	子ども間、子ども・職員間のトラブルへの介入	178	
	措置解除を控えた子どもとの話し合い	179	措置変更を含む
保護者に関わる援助	保護者からの電話に出る時の付添い	180	
	保護者が来所した時の付添い	181	
学校の教員に関わる援助	学校教員からの電話への付添い	182	
	学校教員が来所した時の付添い	183	
その他(通所部門や児童家庭支援センターへの応援を含む)	所持品の検査	184	
	上記項目以外の子どものお手伝いの見守り、声かけ等	185	年下の子の世話、新聞を持ってくる等
	施錠	186	

通所部門や児童家庭支援センターへの応援	187	
<b>大分類2 子どもの情緒や行動等への対応 201～261</b>		

中分類	小分類	業務コード	備考
暴力・攻撃性に 関するもの	職員に対する身体的暴力への対応	201	
	他児童に対する身体的暴力への対応	202	
	職員に対する反抗的態度への対応	203	
	他児童に対する威圧的、脅迫的態度への対応	204	
	建物や設備を壊すことへの対応	205	
	他者や自分の所有物を壊すことへの対応	206	
	小動物をいじめることへの対応	207	
	弱いものをいじめることへの対応	208	
生活規範に 関するもの	無断外出・外泊への対応	209	
	決まりや約束事を守らないことへの対応	210	
	薬物乱用への対応	211	
	飲酒・喫煙への対応	212	
	放火や弄火への対応	213	
	性的逸脱行動への対応	214	
	他者の所有物を盗むことへの対応	215	
	自分の誕生日、行事等特別な日に問題を起こすことへの対応	216	
	問題行動後の内省の指導	217	
学校生活に 関するもの	教室等、座っていなければならない状況で離席することへの対応	218	
	学力不振傾向への対応	219	
	不登校・怠学への対応	220	
	忘れ物や失くし物が目立って多いことへの対応	221	
	おしゃべりや他児にちょっかいを出す等授業妨害への対応	222	
	遅刻・早退への対応	223	
	日常生活全般にわたってやる気がないことへの対応	224	
意欲に関するもの	学習意欲がないことへの対応	225	
	生活意欲がないことへの対応	226	
	作業意欲がないことへの対応	227	
	億劫、だるい、眠い、疲れる等全般的な心身の不調への対応	228	
心身症状に 関するもの	心因性の下痢や嘔吐への対応	229	
	入眠困難、中途覚醒等、睡眠問題への対応	230	
	原因不明の頭痛や腹痛、発熱等への対応	231	
	器質性の意識障害やひきつけ発作への対応	232	てんかん等
社会性(対人関係) に関するもの	誰とも持続的で親密な関係がもてないことへの対応	233	
	一人であることへの不安に対する対応	234	
	他人の顔色をうかがうことへの対応	235	
	他児童の邪魔をしたり、無理やり入り込むという問題への対応	236	
	他者からの注意や指摘に対する過剰反応への対応	237	
	大人に対する不信感から良好な関係がもてないことへの対応	238	
	大人に対して誰にでも過度にべたべたする等不適切な対人行動への対応	239	
	ひきこもり傾向への対応	240	
	他児童をいじめることへの対応	241	
	人の話を聞くことができないことへの対応	242	

中分類	小分類	業務コード	備考
社会性(対人関係) に関するもの	過剰に話すことが多いことへの対応	243	
	嘘をつく問題への対応	244	
	作話や空想が多いことへの対応	245	
	自分の非や責任を認めないという問題	246	
情緒の問題に に関するもの	すぐに落ち着きがなくなる、イライラする等情緒不安定への対応	247	
	怒りっぽいことへの対応	248	
	細かい注意が払えず、ちょっとした誤りが多いことへの対応	249	
	非意図的な現実からの逃避など解離症状の問題	250	
	神経系の疾患によらない意識喪失状態になることへの対応	251	
	解離症状や意識喪失状態になることへの対応	252	
	理由が明らかでないおびえや不安への対応	253	
	乏しい感情表現や表情への対応	254	
	過食や拒食など摂食障害の問題	255	
	手洗い強迫や不潔恐怖等、強迫的行動への対応	256	
	パニック行動への対応	257	
自己に関するもの	自己中心的傾向への対応	258	
	自分はダメな存在だ等、肯定的自己概念をもてないことへの対応	259	
その他、行動上の 問題に関するもの	欲求固執の問題への対応	260	
	同じ失敗を何度も繰り返す等失敗経験から学習できない 問題への対応	261	

大分類3 施設外資源と関係する業務 301～382

中分類	小分類	業務コード	備考
児童相談所との電話	入所・再入所についての電話	301	
	措置解除、退所についての電話	302	
	入所児童の問題行動についての電話	303	
	保護者への対応、面会、外泊についての電話	304	
	事務連絡	305	
	上記に該当しない用件	306	
児童相談所への外出	入所児童との面接、打ち合わせ	307	一時保護中の児童を含む
	措置解除、退所に関する打ち合わせ	308	
	入所児童の問題行動に関する打ち合わせ	309	
	入所児童の保護者への対応に関する打ち合わせ	310	引取要求、面会、外泊等
	入所児童と保護者の面接への同席	311	
	入所児童の心理治療/判定への付添い	312	
	上記に該当しない用件	313	
児童相談所からの来所	入所児童との面接、打ち合わせ	314	
	措置解除、退所に関する打ち合わせ	315	
	入所児童の問題行動に関する打ち合わせ	316	
	入所児童の保護者への対応に関する打ち合わせ	317	引取要求、面会、外泊等
	入所児童と保護者の面会への同席	318	
	入所児童の心理治療	319	
	上記に該当しない用件	320	
学校等との電話 (幼稚園、保育所を含む)	措置解除に係る電話	321	
	保護者への対応に係る電話	322	
	施設入所前に通っていた学校への電話	323	
	これから通う学校への試験登校等に係る電話	324	
	子どもの問題行動、学力に関する電話	325	
	上記に該当しない用件	326	
学校等への外出 (幼稚園、保育所を含む)	措置解除に関する話し合い	327	
	保護者への対応に関する話し合い	328	
	施設入所前に通っていた学校への外出(引継ぎ等)	329	
	試験登校中の訪問	330	
	子どもの問題行動、学力に関する話し合い	331	
	今後、子どもが通う学校への外出	332	
	PTA、学校行事、授業参観等による外出	333	
	上記に該当しない用件	334	
学校からの来所	措置解除に関する話し合い	335	
	施設行事への参加	336	
	子どもの問題行動、学力に関する話し合い	337	
	定例的な家庭訪問	338	
	施設入所前に通っていた学校からの来所(引継ぎ等)	339	
	今後、子どもが通う学校からの来所	340	
	試験登校中の来所	341	
	上記に該当しない用件	342	